

カンボジア シェムリアップ上水道拡張事業 浄水場パッケージを受注

当社は、2019年12月にシェムリアップ水道公社（以下、SRWSA）より「シェムリアップ上水道拡張事業（※1）」の一部である「パッケージ3」を受注しました。本事業は、上水道整備を通してシェムリアップ市における生活環境の改善や観光産業の振興、環境保全に寄与することを目的とし、取水施設、配管網、浄水場といった全3パッケージで構成されています。その中で当社所掌は浄水場建設および取水設備の機械・電気工事であり、当社にとってカンボジアにおける初めての大型浄水場建設工事となります。

2020年3月に現地での浄水場建設工事に着工し、同年6月にはSRWSAなど関係者を招き起工式を執り行いました。

シェムリアップ市では、急激な人口増加とユネスコの世界遺産リストに登録されているアンコール遺跡群を中心とした観光客の増加もあいまって、より一層、安全な水への需要が高まっています。一方で、SRWSAは地下水および貯水池を水源とする2か所の浄水場を有していますが、需要量に対し供給量が追いついていないため、ホテルなど個別で地下水くみ上げが行われています。そのため、地盤沈下などの環境影響が懸念されるなど、水道施設の整備が喫緊の課題となっており、円借款にて本浄水場の整備が進められています。

本浄水場はトンレサップ湖を水源にした設備で、同湖周辺地域で最大規模（60 000 m³/d）となります。その中核となる浄水プロセスには、当社の優れた技術である開放型サイフォン・フィルタおよびA/W有孔ブロックを納入し、当社が長年培ってきた水処理技術を用いて安全かつ安定的に上水を供給することで、シェムリアップ市の水インフラ整備と環境保全に貢献します。

※1 独立行政法人国際協力機構（JICA）による日本の政府開発援助（ODA）の円借款資金協力案件

【案件概要】

事業名：カンボジア シェムリアップ上水道拡張事業
パッケージ3（浄水場+取水設備の機械・電気工事）

契約先：シェムリアップ水道公社

施設規模：浄水場処理能力60 000 m³/d

建設場所：カンボジア シェムリアップ市

建設期間：2020年3月～2022年11月（33カ月）

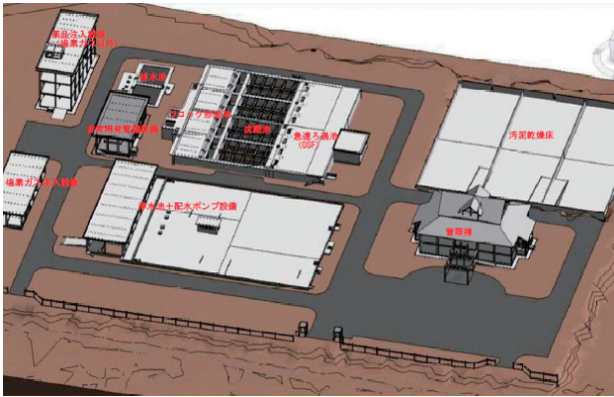




契約調印式の様子



起工式の様子



浄水場完成予想図



建設中の排水池



浄水池建設予定地



現地プロジェクトメンバー（6月起工式当時）